特定非営利活動法人セフティマネジメント協会　株式会社 キャプテン　共催

PL対策実践講座のご案内

PL法 公布 20年！

「伝わる取説」の作り方講座

～ 取説はなぜ読む気にならないのか？ ～

開催にあたって

バブル崩壊、リーマンショック、そして2009年から2012年にかけての急激な円高による海外への生産移転など、我国の製造業界は、厳しい景気の荒波と国際化にもまれ続けてきました。
そのような中で、我国のＰＬ法は公布されてから、今年で２０年が経ちました。
今やＰＬ法の考えは製造業者に対する世界共通のルール（規律）となっており、多くの国際安全規格や国家規格の基礎となっています。

ようやく各種製造業に復活の光が差し込んできた今こそ、「ものづくり日本」の強さとブランド力を一層強化する時ではないでしょうか。日本の誇る、確かなものづくりの技術力や他国の追従を許さないほどの「きめ細やかな仕上げ」などは世界に通用するものですが、国際ルールの中で戦う必要があります。

今ここで、ＰＬ法の原点に立ち戻り、ＰＬＰ（ＰＬ予防対策）の見直しをすることをお勧めいたします。特に、取扱説明書（取説）に関しては、国際ルールから逸脱したものが多く見受けられます。この状況では、国際社内において大きなリスクを背負ったまま戦うことになります。

本セミナーでは、より多くの企業様の参考となるよう、取説を作成する上で求められる一般的（基本的）な情報でセミナーの内容を組立てています。（特定の業種に特化した内容ではありません）本セミナーで得た情報をヒントに研究し、皆様の製品の取扱説明書の改善活動に活用頂ければ幸いです。

本セミナーは、特定非営利活動法人セフティマネジメント協会と株式会社キャプテンの共催で開催致します。
ご多忙とは存じますが、万障お繰り合わせいただき、多くの方のご参加をお待ち申し上げます。

ＮＰＯセフティマネジメント協会
理 事 長　　　出 崎　　克

開催概要

日　時	２０１４年 １２月 ３日（水）　１０：００～１５：３０
受　付	９：４５
会　場	機械工具会館　３階　第１会議室　（東京都港区芝５－１４－１５）
定　員	３０名
参加費	会員企業　10,000円 /1名　非会員企業　14,000円 /1名

お問合せ先：セフティマネジメント協会　TEL：03-5614-4752　FAX：03-5614-4477

セフティマネジメント協会ホームページ　http://npo-safety.org

「伝わる取説」の作り方講座

イベントプログラム

＊イベント内容は若干変更することがあります。

【第一章】
取説はなぜ分かりにくくなるのか

1. 取説の役割って何だろう？
2. 製品安全対策の考え方（関連法規と国際規格の要求）
3. 日本における「伝える技術」
4. ユーザー中心設計を目指して。

→ **日本人は分かりやすく伝える技術を学ぶ機会がない**

【第二章】
取説を作る前にしておくこと

1. 取説のコンセプトや制作方針を企画する
2. 取説の記載内容を決定する
3. 取説ガイドラインを作る

→ **段取り八分！設計図なくば良い製品（取説）は作れない**

【第三章】
読み手はどうやって理解しているのか

1. コミュニケーションの原理原則を知ろう
2. メンタルモデルとは？
3. メンタルモデルに配慮した情報の出し方

→ **人はいとも簡単に誤解する。**
認知メカニズムに配慮した情報伝達のコツを学ぶ

---------------------------- **お昼休憩（12:00~13:00）** ----------------------------

【第四章】
伝える技術！伝わる表現！

1. テクニカルライティングとは？
2. 「分かる！」・「伝わる！」文章の書き方
3. 理解を助けるビジュアル表現

→ **これで伝わる！**
テクニカルライティングの技術を学ぶ

【第五章】
注意・警告文でリスクヘッジ

1. なぜ注意・警告文が必要なのか？
2. 「危険を伝える」注意・警告文の書き方

→ **残留リスクは指示警告で伝えて、ユーザーの安全を守る**

---------------------------- **質疑応答（15:10~15:30）** ----------------------------

■ **個別無料相談　— 要事前予約／１社10分程度 —　（15:40~）**

講 師 紹 介

山口　純治　（やまぐち　じゅんじ）　**株式会社ダイテック**
コミュニケーションデザイン事業部　事業部長
コミュニケーション設計コンサルタント　セミナー講師

製品マニュアル、商品プロモーション、ブランディング、販売店や社員トレーニングなど、さまざまな情報伝達シーンで、「伝わる！コミュニケーション」を設計するコンサルタントとして幅広く活躍。各種セミナー、トレーニング、研修、コンサルティングなどを多くの企業に提供している。

- 1993年にマニュアル制作の専門会社である株式会社ダイテックに入社。各社製品のパーツカタログやマニュアルなどの技術資料制作およびその制作指導に携わる。
- 2003年に横浜オフィスの責任者となり、関東での事業を拡大するとともに、パーツ業務コンサルティングや、マニュアル診断事業を立ち上げ、さまざまな業界のメーカーに技術情報のコンサルティングを提供する。その後、自動車事業部の事業部長に就任し、横浜・東京・広島にある4つのドキュメントセンターを統括。
- 2009年から2011年まで、富士重工業株式会社と株式会社大興（ダイテックの親会社）が出資して設立した技術情報制作会社、スバル・インテリジェント・サービス株式会社に出向。「マニュアル改善」のセミナー講師、コンサルテーション、伝わるマニュアルの啓発活動を推進した。
- 2011年にダイテックに帰任。情報の作り手と情報の受け手の「心」をつなぐコミュニケーション設計を目的とした、コミュニケーションデザイン事業を推進。

ＰＬ対策実践講座
「伝わる取説」の作り方

NPOセフティマネジメント協会　株式会社キャプテン　共催

■　開催概要

開催日時	２０１４年　１２月 3日（水）１０：００～１５：３０（受付　９：４５） ※15:40から事前予約の限定３社に対して、「取説」無料相談会 (1社10分程度)。 先着順となります。必要に応じて、貴社の「取説」をお持ち下さい。
会　　場	機械工具会館　３階　第１会議室　（東京都港区芝５－１４－１５） ＴＥＬ：０３－３４５１－５５５３ http://www.k-kaikan.co.jp/access.html
参 加 費	会員企業　10,000円 / 1名　　　非会員企業　14,000円 / 1名
主　　催	特定非営利活動法人セフティマネジメント協会 株式会社キャプテン　　共催
申込及び支払方法	参加申込書を、セフティマネジメント協会事務局へFAXにてお申込み下さい。 お申込みいただいた方には、事前に請求書と受講票を送付しますので、指定の口座へお振込み下さい。 ＊振込手数料は、貴社にてご負担下さい。 「振込金受取書」を領収書に代えさせていただきます。
定　　員	３０名（申込み順）

お問合せ先　　ＮＰＯセフティマネジメント協会
TEL：０３-５６１４-４７５２　FAX：０３-５６１４-４４７７

申込日　２０１４年　　月　　日

参加申込書	**FAX ： ０３-5614-4477** 特定非営利活動法人　セフティマネジメント協会 事務局（担当：白田・安井）　TEL：03-5614-4752
☐ **無料相談を希望する**　希望される方はチェックを記入して下さい。（先着３社）	
企業・団体名：	
住所：　〒	
TEL：	FAX：
参加者名：	役職・部署：
E-mail：　　@	
参加者名：	役職・部署：
E-mail：　　@	

申込締切日：２０１４年１２月　2日　(火)